

# AT-94 AT-95

自重式スマホホルダー

## お買い求めになる前に

- 車種によっては取り付けできない場合があります。取り付ける場所やエアコン吹き出し口の形状やサイズ、周辺状況をご確認ください。
- スマートフォンに対応サイズ以上の保護ケース等を装着している場合は、ご使用になれない場合があります。予めご了承ください。
- レシートは必ず保管してください。万一の製品不良による返品の際に必要となります。
- 本製品を改造してのご使用、火気周辺でのご使用はおやめください。
- 本製品は自重式スマホホルダーのため、横置きでの使用はできません。予めご了承ください。

## 特 長

- 本製品は車内で使用するスマートフォンホルダーです。
- 本製品は幅 56mm~92mm、厚み 11mm 以内、重量 130g~280g のスマートフォンに対応しています。
- スマートフォンの自重で閉まり、簡単にホールドできます。  
※ホルダーアームとスマートフォンの間に隙間がある場合、左右から抑え込んでホールドしてください。
- エアコン吹き出し口に挟むだけで簡単に取り付けできます。
- ホールド部分には軽くて丈夫なアルミニウム合金を使用しています。

スマートフォンの自重で  
アームが閉まる  
幅56mm~92mmまでの  
スマートフォンに対応



ホールド可能なスマートフォンの寸法・重量  
(保護ケース/手帳ケース装着時)

幅:56mm~92mm 以内

厚み:11mm 以内 重量:130g~280g 以内

※保護ケースの形状により、取り付けできない場合があります。

## ご 注 意

- 運転の妨げになる場所、安全装置（エアバッグ・シートベルト等）の作動効果の妨げになる場所には取り付けないでください。
- 走行中での本製品の調整・操作、スマートフォンの操作・通話・テレビや動画鑑賞は大変危険です。絶対におやめください。
- ご使用される前に、本体がしっかりと固定されているか確認してください。
- 車の急発進、急停止などの振動により本製品に装着したスマートフォンが落下・破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 弊社では落下によるスマートフォンの損傷については一切責任を負いかねます。
- 保護ケースを装着していないスマートフォンを本製品にホールドした際、アーム部分とこすれてスマートフォンに傷が付く場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け箇所やその周辺は取付跡が残ったり破損したり損傷する可能性があります。
- 本製品を取り外した際、取り付け場所に日焼けの跡が残る場合があります。予めご了承ください。
- 本製品を正常にご使用中、変形などの不具合が起きた場合は、直ちにご使用をおやめください。
- 本製品の誤った取り付け、改造してのご使用等の事故・故障・破損等につきまして当社では一切その責任は負いかねます。

材質	本体	ABS・アルミニウム合金	MADE IN CHINA
----	----	--------------	---------------

パッケージ寸法: 110W×180H×90D 重量: 82g

\*ごみに出す時は市区町村の区分にしたがってください。

\*本製品のデザイン、仕様等は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

\*本製品は日本の株式会社カシムラの企画により中国で製造されたものです。

株式会社 **カシムラ**

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 6-9-28

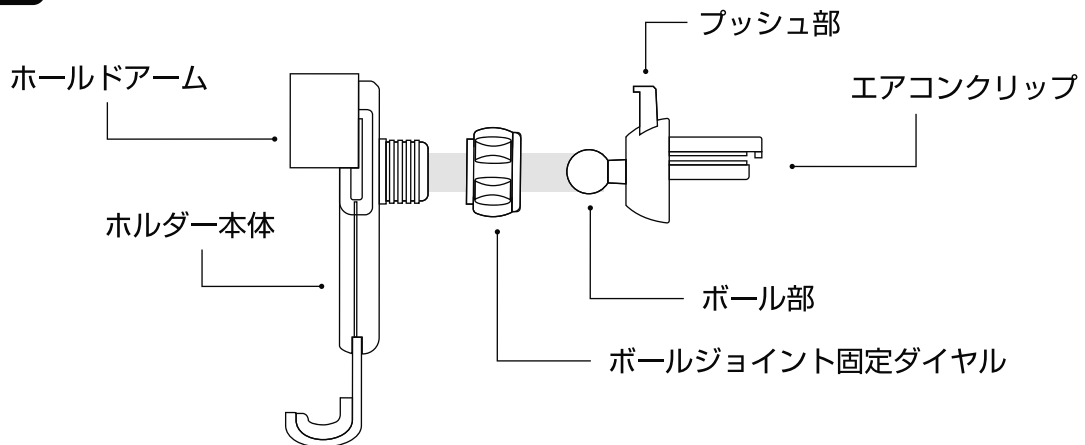
ホームページ: [www.kashimura.com](http://www.kashimura.com)

JAAMA 全国自動車用品工業会会員

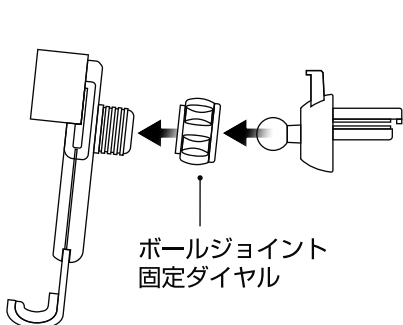
## ご使用方法

- ①本製品のボールジョイント固定ダイヤルをパッケージから取り外し、図を参考にして組み立てます。(図1)  
※ホルダー背面にエアコンクリップのボール部を強く押し込むことで取り付けすることができます。
- ②スマートフォンをホールドした状態で運転の妨げにならない位置を確認してください。
- ③エアコンクリップがエアコンフィンに対して水平になるように、プッシュ部を押しながらゆっくりとエアコンフィンに差し込みます。エアコンクリップを奥まで差し込んだあと、プッシュ部を離して固定します。(図2)
- ④ボールジョイント固定ダイヤルを回し、好みの角度に合わせてください。(図3)  
※角度調整する場合は、ボールジョイント固定ダイヤルを緩めてから調整してください。

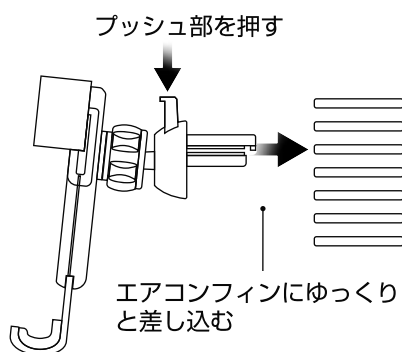
### 各部名称



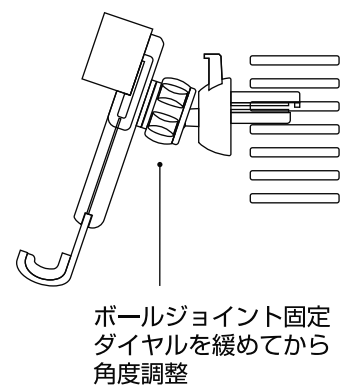
(図1) ボールジョイント固定ダイヤルをホルダー部とエアコンクリップの間に通し、時計回りに回転して取り付ける



(図2) プッシュ部を押しながらエアコンフィンに差し込む



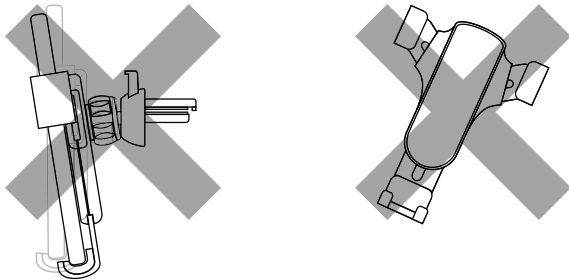
(図3)



# スマートフォンのホルドについて

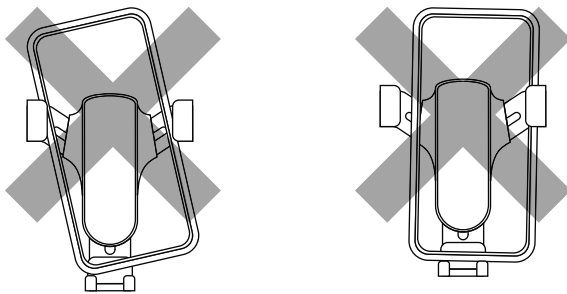
- 製品本体を前方に傾けたり、左右に回転しての使用はスマートフォンが落下する恐れがありますのでおやめください。本製品は自重式ホルダーのため、横置きでの使用はできません。予めご了承ください。(図4)
- スマートフォンがホルダーの中心になるように置いてください。中心からずれていたり、傾いて置かれた場合、確実なホルドができない場合があります。予めご了承ください。(図5)
- スマートフォンの保護ケースの形状や、ホルド方法によっては、確実な取り付けができない場合があります。予めご了承ください。(図6)

(図4)



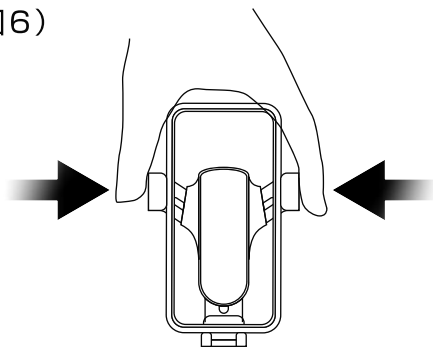
製品本体が前方や左右方向に傾いているとスマートフォンが落下する恐れがあります。ホルダーが正面、または、上面に向くように角度調整してください。

(図5)



スマートフォンが中心からずれていたり、左右に傾いていると落下する恐れがあります。スマートフォンが中心位置・垂直になるようにホルドしてください。

(図6)



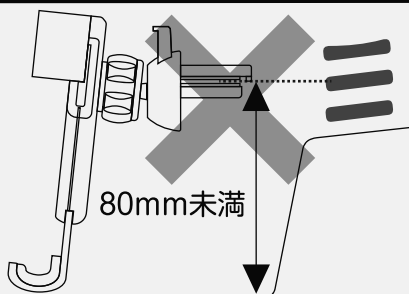
スマートフォンを取り付けた際に、確実に取り付けがされているかご確認ください。ホルダーアームとスマートフォンの間に隙間がある場合、左右から抑え込んでホルドしてください。

## お取り付けできないエアコン 吹き出し口周辺形状

### 特殊形状のルーバー



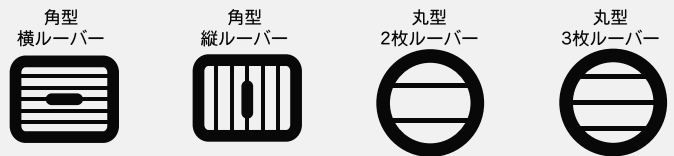
### エアコン下部のスペースが狭い



- \* 取り付けるフィンの下に80mm以上のスペースが必要です。
- \* ウィンカーやシフトレバー等の操作系や、エアバッグやドア、ピラー等と干渉する場所には取り付けができません。

## お取り付け可能なエアコン 吹き出し口周辺形状

### 対応エアコン形状



奥行き  
15~25mm

ルーバー間  
の隙間  
6mm以上

厚さ  
7mm以下